【委託版　見積参考資料表紙（様式）】

見　積　参　考　資　料

委託名称　安威川ダム　グラウチング解析業務委託（Ｈ２９）

本資料は、あくまでも見積の参考資料であり、入札参加者の適正・迅速な見積に供するため参考に示した一資料に過ぎず、契約上の拘束力を何ら生じるものではない。このため、履行方法等成果物を完成するために必要な一切の手段については、受注者がその責任において定めるものとする。業務の実施に当たってはこの趣旨を十分理解し、事故発生等を招かないよう、その防止措置に留意すること。

〇添付資料

・積算条件明示事項

・積算書（金抜）（総括情報表、業務委託料、代価表）：別ファイル

大　阪　府　安　威　川　ダ　ム　事　務　所

○入札公告中の「設計図書等に対する質問」にあたっての注意事項

大阪府都市整備部が発注する工事、測量・設計コンサルタント業務、委託役務業務（※一部の案件に限る）の「設計図書等に対する質問及び回答」の方法や期間については、共通入札説明書及び入札公告に記載されておりますが、以下の“１”に示す内容については質問できませんので、予めご理解願います。

その他、質問及び回答に関する注意事項を“２”以降に示しますので、質問に際しては十分にご留意願います。

１．質問できない内容

１）府政情報センター等で公表している、積算基準書に記載されている歩掛等に関する質問

２）発注者が見積を徴収し、予定価格の算出に用いた資材等の見積徴収先や価格等に関する情報の開示を求める質問

３）発注者が、単価の算出に際して、積算システム上で選択した条件等に関する質問

４）その他、予定価格等の類推のみを目的としていると判断される質問

２．同様の質問に対する注意点

共通入札説明書において、「回答には、重要事項等が含まれることがあるため、必ず回答の内容を確認すること。また、回答予定日以前にも回答することがあるため、定期的に回答の内容を確認すること。なお、回答の内容を確認しなかったことによる、入札参加者が被った損失について、本府は一切の責めを負わない。」と記載しております。

各入札参加者は全ての質問及び回答について、定期的に内容を確認して頂くようお願いします。

他の入札参加者が行った質問及びそれに対する回答を確認せずに、繰り返し同様の質問をされないよう十分注意して下さい。

３．設計図書等に明記されている内容の質問に対する注意点

設計図書等に明記されている内容を十分に確認せずに質問が提出されることがありますが、各入札参加者においては、受注後のトラブルを回避するためにも、より正確に、応札金額を算出していただく必要があるかと思いますので、設計図書等の内容を十分に確認したうえで、なお不明瞭な点があった場合にのみ質問を提出して頂きますようお願いします。

○積算基準書・単価の公表と適用の考え方

大阪府都市整備部が発注する工事や測量・設計コンサルタント業務、委託役務業務に係る積算基準書や単価の公表及び適用に関する標準的な考え方は、下記リンク先のホームページに掲載していますのでご参照下さい。

（ http://www.pref.osaka.jp/jigyokanri/giken/sekisankijyun.html ）

※一部の案件とは、発注者が電算システムで積算を行い、同システムにより数量総括表を出力している総価契約の案件で「土木施設維持管理業務(H20まで土木施設除草)、樹木管理、チップ堆肥化、産業廃棄物処理（収集・運搬）、計量証明事業にかかる調査・検査、土地家屋調査、施設保守点検整備」等の業務とする。

理由：発注者が電算システムで積算を行う案件については、電子入札公告で示す交付書類一覧の仕様書のうち、数量総括表を設計図書（出来形確認、設計変更等の契約の基礎となるもの）とし、積算書（金抜）は、見積参考資料（入札参加者の見積の用に供するための資料）として区分することが可能であるため。

積算条件明示事項

１．本業務における歩掛については、下記を参考にしている。

項　目	単位		主任技術者	技師長	主任技師	技師A	技師B	技師C	技術員	普通作業員
安威川ダム　グラウチング解析業務委託（H29）										
計画準備	1	式当たり			2.0	2.0	2.0	2.0		
現地調査	1	式当たり			22.0	22.0	22.0	22.0		
データ解析	1	式								
ブランケットグラウチング（No. 2～No. 18）	1	式当たり			10.0	15.0	20.0	20.0	20.0	
弱部補強グラウチング（F-1断層）	1	式当たり			5.0	5.0	5.0	10.0	5.0	
弱部補強グラウチング（F-6断層）	1	式当たり			5.0	5.0	5.0	10.0	5.0	
非常用洪水吐き遮水コンソリデーショングラウチング	1	式当たり			2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	
非常用洪水吐き弱部補強コンソリデーショングラウチング	1	式当たり			2.0	3.0	3.0	3.0	2.0	
非常用洪水吐き補助カーテングラウチング	1	式当たり			3.0	3.0	6.0	10.0	4.0	
カーテングラウチング（左岸リム部）試験施工範囲除く	1	式当たり			5.0	4.0	8.0	8.0	5.0	
カーテングラウチング（左岸リム部）試験施工範囲	1	式当たり			5.0	6.0	10.0	10.0	6.0	
施工要領の見直し	1	式当たり		5.0	15.0	15.0	20.0	30.0	30.0	
ボーリングコア調査	1	式								
ボーリングコア調査	1,075	m当たり				20.0	20.0	20.0	20.0	
総合検討	1	式当たり		2.0	3.0	5.0	5.0	4.0	2.0	
報告書作成	1	式当たり		1.0	3.0	5.0	8.0	6.0	5.0	
直接経費										
ボーリングコア調査	1	式								
現地調査	1,075	m当たり								30.0
柱状図作成	1,075	m当たり								30.0

２．打合せの歩掛は以下のとおり積算している。

作業項目	単位	主任技師	技師A	技師B
打合せ等				
業務着手時	（対面）	0.5	0.5	0.5
中間打合せ	1回当たり（対面）	0.5	0.5	0.5
成果物納入時	（対面）	0.5	0.5	0.5